枚方市総合文化芸術センター各施設抽選参加申込書兼申請書

枚方市総	治文化芸	術センター指定管理	者 宛				抽選甲	込日		牛	月	Þ
							本申	請日		年	月	E
	住所(団体にあっては、主たる事務所の所在地)					の氏名(団	体にあっ	ては、名称及	び代表者	名)		
	Т											
					電話	()	-				
申請者					担当者	の氏名						
	TD.	(-			電話 FAX)	_ _				
	ID:	(г	市内 ・ 市外)									
		を に 術センター条例及で							的し、			
		の規定により、次の -	_				甲請しま	す。				
		れて下さい。→	別紙①注意事	項を確認	しました。							
		を入れて下さい。 を同時利用する場合	は、同時利用希望	星の施設に	こレ点を入	れて下さ	:v,)					
		ı										
		□大ホール (□:			皆席及び		□舞台	のみ) ントホール				
使用す	る施設	□小ホール(□: □リハーサル室	□保育室	□創		(口全	室利用 [$\Box 1 \Box 2)$				
		□施設前広場	□マルチス	ペース	(□1 □]2)	□別館	施設 ()	l .	
□いずれ	かの施設	が決まり次第、他の	申し込みはすべて	辞退	□同時	利用						
■希望日	時(第5希	計望まで可)をご記 り	入下さい。									
		第1希望		年	月	目()	~	年	月	目()		
		初刊主		□ 午前	□ 午後	□ 夜間		□ 午前	□ 午後	□ 夜間		
		第2希望		年	月	目()	~	年	月	日()		
希望日時					□ 午後			□ 午前		□夜間		
		第3希望		年 口 午前	月□ 午後	日() □ 夜間	~	年 □ 午前	月 □ 午後	日()		
		toto . To the		年	 月	目()	~	年	 月	日()		
		第4希望 		□ 午前	□ 午後	□ 夜間		□ 午前	□ 午後	□ 夜間		
		第5希望		年	月	目()	~	年	月	目()		
)/40 //4 T		□ 午前	□ 午後	□ 夜間		□ 午前	□ 午後	□ 夜間		
使用	目目的											
	設備の	_		í					#			
利用の有無		□フルコンサートピアノ(□スタインウェ				」ヤマハ) 	□セミ					
物品販売		□有	□無	,	入場料等		□有	料(最高額		円)	□ 無	
催しの概要		催事名										
												
		主催者名										
		使用人員	出演者・ジ									
			<センターの広幸 □公開する(※4				青報公開 に	ついて>)		
		備考	□公開しない									
	欄は、記 番号	入しないでください 抽選番号			館長		確認		確認	1	受付	
22,0	<u> </u>											
受	付	確認								- '		

抽選参加・予約・利用にあたって

- (1) 抽選結果の疑義につきましては、一切受け付けしません。
- (2) 支払い後の使用日、使用時間帯又は使用施設の変更については、各施設の規定日までの申請で、 1回限り可能です。
- (3) 抽選に参加できるのは、1施設につき1団体1公演(催事)での申し込みが可能です。 同一目的で複数の申し込みはできません。
- (4) 当選時には、ご記入いただいた施設抽選申込書兼申請書をもとに手続きを致します。
- (5) 申込団体しか使用できません。使用する権利を他の者に譲渡または転貸することはできません。
- (6) 使用者が偽りその他不正な手段により許可を受けた時は、使用許可を取り消す場合があります。
- (7) 抽選の結果、当選された方は、枚方市総合文化芸術センター本館 総合受付(1階)へお越しの上、本申請を行い、使用の許可を受けると同時に施設使用料を納付してください。 施設使用料は、次の方法でお支払いください。
 - (A)窓口にて現金払い お支払いいただいた後、「使用許可書(兼領収書) | を発行いたします。
 - (B)請求書払い

請求書をお渡ししますので、指定された期日までに(1)窓口にて現金でお支払いいただくか、(2)指定口座への振込にてお支払いください。

- ・窓口支払いの場合、「使用許可書(兼領収書)」を発行、口座振込での納付が確認できましたら、「使用許可書」を発行し郵送いたします。
- (8) 利用当日、設備使用料を納付いただきます。

注意事項

- (1) 使用者は使用する権利を他の者に譲渡または転貸することはできません。
- (2) 同一団体(同一人物)の連続使用は5日間まで可能です。
- (3) 休館日は利用できません。休館日をまたぐ利用の場合は、前日に一度撤収していただきます。
- (4) 利用時間には搬入・準備/設営・片付け・撤収の時間も含まれています。時間内に退出できるようご計画ください。
- (5) 保守点検や、市や指定管理者が主催する事業で、すでに申し込みいただけない日があります。
- (6) 以下ご使用できない催事の場合、取り消すことがあります。
 - ・公の秩序又は善良風俗を害するおそれがあると認めるとき。
 - ・センターの施設等を損傷し、又は滅失するおそれがあると認めるとき。
 - ・暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に 規定する暴力団の利益になり、又はその利益になるおそれがあると認めるとき。
 - ・管理運営上支障があると認めるとき。